

猪名川町地球温暖化対策実行計画事務事業編 正誤表

「猪名川町地球温暖化対策実行計画事務事業編」に一部誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

ページ等	誤	正																																
7ページ(4. 温室効果ガスの排出状況 (1) 温室効果ガス総排出量)	猪名川町の事務事業に伴う「温室効果ガス総排出量」は、本計画の基準年度である2022年度（令和4年度）において、2,998t-CO ₂ となっています。	猪名川町の事務事業に伴う「温室効果ガス総排出量」は、本計画の基準年度である2022年度（令和4年度）において、2,933t-CO ₂ となっています。																																
7ページ(4. 温室効果ガスの排出状況 (2) 構成要因の分析)	<p>①CO₂排出量の多い施設（単位t-CO₂）</p> <p>CO₂排出量が多い順に上位10施設をあげると、上のとおりです。 最も排出量が多い施設は本庁舎(421.8t-CO₂)で、次いでゆうあいセンター(382.1t-CO₂)となっています。</p>	<p>①CO₂排出量の多い施設（単位t-CO₂）</p> <p>CO₂排出量が多い順に上位10施設をあげると、上のとおりです。 最も排出量が多い施設はゆうあいセンター(382t-CO₂)で、次いで給食センター(325t-CO₂)となっています。</p>																																
8ページ(4. 温室効果ガスの排出状況 (2) 構成要因の分析)	<p>②エネルギー種別CO₂排出割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>エネルギー種別</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気</td> <td>53%</td> </tr> <tr> <td>都市ガス</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>LPガス</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>灯油</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>ガソリン</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>重油</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和4年度におけるエネルギー種別のCO₂排出量の構成比は、電気の使用によるもの</p>	エネルギー種別	割合	電気	53%	都市ガス	17%	LPガス	12%	灯油	9%	軽油	9%	ガソリン	4%	重油	1%	<p>②エネルギー種別CO₂排出割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>エネルギー種別</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気</td> <td>56%</td> </tr> <tr> <td>都市ガス</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>LPガス</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>灯油</td> <td>9%</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>ガソリン</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>重油</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和4年度におけるエネルギー種別のCO₂排出量の構成比は、電気の使用によるものが最も多く</p>	エネルギー種別	割合	電気	56%	都市ガス	17%	LPガス	9%	灯油	9%	軽油	4%	ガソリン	4%	重油	1%
エネルギー種別	割合																																	
電気	53%																																	
都市ガス	17%																																	
LPガス	12%																																	
灯油	9%																																	
軽油	9%																																	
ガソリン	4%																																	
重油	1%																																	
エネルギー種別	割合																																	
電気	56%																																	
都市ガス	17%																																	
LPガス	9%																																	
灯油	9%																																	
軽油	4%																																	
ガソリン	4%																																	
重油	1%																																	

	<p>が最も多く (53%)、次いで都市ガス (17%)、LPガス (12%)、灯油 (9%) となっています。</p>	<p>(56%)、次いで都市ガス (17%)、LPガス (9%)、灯油 (9%) となっています。</p>																																				
8ページ(4. 温室効果ガスの排出状況(2)構成要因の分析)	<p>③施設類型別 CO2 排出割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設類型</th> <th>CO2 排出割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校教育系施設</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>行政系施設</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>スポーツレクリエーション系施設</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>保健・福祉施設</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>供給処理施設</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>社会教育系施設</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>その他施設</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>子育て支援施設</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>施設類型別の排出量については、学校教育系施設が最も多く (24%) ついで行政系施設およびスポーツレクリエーション系施設 (18%) となっています。</p>	施設類型	CO2 排出割合	学校教育系施設	24%	行政系施設	18%	スポーツレクリエーション系施設	18%	保健・福祉施設	18%	供給処理施設	12%	社会教育系施設	7%	その他施設	3%	子育て支援施設	3%	<p>③施設類型別 CO2 排出割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設類型</th> <th>CO2 排出割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校教育系施設</td> <td>28%</td> </tr> <tr> <td>行政系施設</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>スポーツレクリエーション系施設</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>保健・福祉施設</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>供給処理施設</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>社会教育系施設</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>その他施設</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>子育て支援施設</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>施設類型別の排出量については、学校教育系施設が最も多く (28%) ついでスポーツレクリエーション系施設 (19%) となっています。</p>	施設類型	CO2 排出割合	学校教育系施設	28%	行政系施設	12%	スポーツレクリエーション系施設	19%	保健・福祉施設	15%	供給処理施設	12%	社会教育系施設	7%	その他施設	4%	子育て支援施設	3%
施設類型	CO2 排出割合																																					
学校教育系施設	24%																																					
行政系施設	18%																																					
スポーツレクリエーション系施設	18%																																					
保健・福祉施設	18%																																					
供給処理施設	12%																																					
社会教育系施設	7%																																					
その他施設	3%																																					
子育て支援施設	3%																																					
施設類型	CO2 排出割合																																					
学校教育系施設	28%																																					
行政系施設	12%																																					
スポーツレクリエーション系施設	19%																																					
保健・福祉施設	15%																																					
供給処理施設	12%																																					
社会教育系施設	7%																																					
その他施設	4%																																					
子育て支援施設	3%																																					
9ページ(5. 温室効果ガスの排出削減目標(2) 温室効果ガスの削減目標)	<p>目標年度 (2030年度(令和12年度)) に、基準年度 (2022年度(令和4年度)) 比で 39% 削減することを目標とします。なお、削減目標については現在、詳細な内訳が現存している2012年度(平成24年度)のCO2排出量と2021年度(令和4年度)のCO2排出量の重複している施設のみに限り比較し、削減率を算出したうえで、設定しています。</p> <p>2012年度(平成24年度) 1210t-CO2 (9施設)</p> <p>2022年度(令和4年度) 1075t-CO2 (2012年度と同じ9施設)</p> <p>⇒2012年度(平成24年度)を国の基準年度である2013年度(平成25年度)とみなし、そこから国の目標と同等の46%の削減を行った場合、653t-CO2となる。2022年度(令和4年度)の数値をもとに653t-CO2に到達するには39%削減することが必要となる。</p>	<p>目標年度 (2030年度(令和12年度)) に、基準年度 (2022年度(令和4年度)) 比で 33% 削減することを目標とします。なお、削減目標については現在、詳細な内訳が現存している2012年度(平成24年度)のCO2排出量と2021年度(令和4年度)のCO2排出量の重複している施設のみに限り比較し、削減率を算出したうえで、設定しています。</p> <p>2012年度(平成24年度) 1210t-CO2 (9施設)</p> <p>2022年度(令和4年度) 977t-CO2 (2012年度と同じ9施設)</p> <p>⇒2012年度(平成24年度)を国の基準年度である2013年度(平成25年度)とみなし、そこから国の目標と同等の46%の削減を行った場合、653t-CO2となる。2022年度(令和4年度)の数値をもとに653t-CO2に到達するには33%削減することが必要となる。</p>																																				

9 ページ (5.
温室効果ガス
の排出削減目
標 (2) 温室効
果ガスの削減
目標表 1 温
室効果ガスの
削減目標)

項目	基準年度 2022 年度 (令和 4 年度)	目標年度 2030 年度 (令和 12 年度)
温室効果ガスの排出量	2,998t-CO ₂	1,829t-CO ₂
削減率	—	39%

項目	基準年度 2022 年度 (令和 4 年度)	目標年度 2030 年度 (令和 12 年度)
温室効果ガスの排出量	2,933t-CO ₂	1,965t-CO ₂
削減率	—	33%